

I-O DATA

セットアップガイド

BRD-UH8LE

B-MANU201247-02

この度は、「BRD-UH8LE」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しい取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

Blu-ray Disc/DVD/CD使用時(共通)				
対応機種※1	USB 2.0※2ポートを搭載したDOS/Vマシン			
対応OS	Windows 7(64ビット/32ビット)/Windows Vista®(32ビットのみ) / Windows XP Service Pack 2以降(32ビットのみ)			
対応メディア※3	●B D: BD-R、BD-RE、BD-ROM ●DVD: DVD+R、DVD+RW、DVD-R※4、DVD-RW、DVD-RAM※5、※6、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM			
Blu-ray Disc再生時				
	デスクトップパソコン		ノートパソコン	
搭載CPU	Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 またはAMD Athlon 64 X2 3800+以上		Core Duo T 2500(2.0GHz)以上	
チップセット	i945以上またはAMD 780G以上		PM965/GM965以上	
グラフィック アクセラレータボード	・NVIDIA社製GeForce 8400以上、AMD社製Radeon HD2400以上、Intel GMA X 4500HD※7のいずれか ・ビデオメモリー256MB以上を搭載 ・COPPIに対応している最新のドライバがインストールされていること ・PCI-Express接続(デスクトップパソコンのみ)			
メモリー	512MB以上(1GB以上推奨)			
ハードディスク空き容量	250MB以上			
ディスプレイ	HDCPIに対応したDVIもしくは HDMIコネクターを搭載したディスプレイ	・外部ディスプレイ接続端子での接続は、保証外となります。 ・解像度は、ノートパソコンに内蔵のディスプレイに依存します。		
その他	インターネット接続環境			
推奨メディア※8	メディア	メディアの 速度	最大書き込み 速度	メーカー名
	1層BD-R	6倍速	8倍速※9	ソニー、TDK、パナソニック、三菱化学
		4倍速	8倍速※9	TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
		4倍速		ソニー
		2倍速	8倍速※9	日立マクセル、三菱化学
		2倍速	6倍速※9	パナソニック
		2倍速		ソニー、TDK
		6倍速(LTH)	6倍速	三菱化学
		4倍速(LTH)	6倍速※9	三菱化学
		2倍速(LTH)	2倍速	太陽誘電、日本ビクター、三菱化学
		6倍速	8倍速※9	TDK、パナソニック、三菱化学
	2層BD-R	4倍速	8倍速※9	パナソニック
		4倍速	6倍速※9	三菱化学
		4倍速		TDK
		2倍速	4倍速※9	三菱化学
		2倍速	2倍速	TDK、パナソニック
		2倍速	2倍速	ソニー、TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	2層BD-RE	2倍速	2倍速	TDK、パナソニック、三菱化学
	1層DVD+R	16倍速	三菱化学、日立マクセル	
		8倍速	ソニー、太陽誘電、三菱化学	
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学	
		2.4倍速	日立マクセル、リコー	
	DVD+RW	8倍速	リコー	
		4倍速	三菱化学、リコー	
		16倍速	ソニー、太陽誘電、三菱化学	
	1層DVD-R	8倍速	ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学	
		8倍速	三菱化学	
	2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、日立マクセル	
		4倍速	三菱化学	
	DVD-RW	6倍速	三菱化学、日立マクセル、日本ビクター	
4倍速		三菱化学		
12倍速		日立マクセル		
DVD-RAM	5倍速	パナソニック、日立マクセル		
	CD-R	太陽誘電、三菱化学		
CD-RW	三菱化学			

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
<http://www.iodata.jp/PIO/>

※2 ●パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0規格でご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。(Microsoft社製USB 2.0ドライバ一推奨)
●増設USB 2.0インターフェイスには対応していません。

※3 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●2層DVD-CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※4 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアクトワンスのみ対応しております。

※5 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※6 カードリッジから取り出し不可能なメディア(Type 1)および2.6GB/面のメディアには対応していません。

※7 Windows 7/Vistaのみ。

※8 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難な場合があります。あらかじめご了承ください。

※9 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

製品仕様

ドライブ名	BH10N(OEM供給元:株式会社日立LGデータストレージ)										
インターフェイス仕様	USB 2.0										
設置条件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)										
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング										
データバッファサイズ	4MB										
書き込みエラー回避機能	搭載										
最大書き込み/読み込み速度	BD ^{※1}	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM	※1 BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。 ※2 USB接続において USB転送最適化ユーティリティ 「マップ/USB for BD/DVD」が無効の場合には最大6倍速となります。		
	書き込み	×8	×8	×6	×2	×2	-	-			
	読み込み	×8	×8	×6	×8	×6	×8	×8			
	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM			1層ROM
	書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	-	-	
	読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×16	×12		
	CD	-R	-RW	ROM							
	書き込み	×48	×24	-							
	読み込み	×48	×40	×48							
	適合フォーマット	●B D:BD-ROM、BD-R、BD-RE ●DVD: DVD-Video、DVD-ROM ●C D:CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2(form 1、form 2)、CD-i、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT									
平均アクセスタイム	●BD-ROM: 180ms ●DVD-ROM: 160ms ●DVD-RAM: 180ms ●CD-ROM: 150ms										
書き込み方法	●BD-R: Sequential Recording Mode ●BD-RE: Random Write, Sequential Recording Mode without Pseudo-Overwrite ●DVD-R: Disc at Once and Incremental Recording ●DVD-R DL: Disc at Once, Incremental Recording and Layer Jump Recording ●DVD-RW: Disc at Once, Incremental Recording and Restricted Overwrite ●DVD-RAM: Random Write ●DVD+R: Sequential Recording ●DVD+R DL: Sequential Recording ●DVD+RW: Random Write ●CD-R/RW: Disc at Once, Session at Once, Track at Once and Packet Write										
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz										
動作温度	+5～+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)										
動作湿度	20%～80% (結露なきこと)										
外形寸法	166(W)×240(D)×60.5(H)mm (突起部分を除く)										
質量	約1.5kg (ACアダプターを除く)										

- 使用上の注意
- 本製品で書き込みをおこなったBDメディアは、カードリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
 - BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
 - 左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
 - 本製品をご使用の際には、必ず添付のACアダプターをお使いください。また添付のACアダプターは本製品の使用以外の目的ではお使いいただけません。
 - ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
 - 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
 - 本製品は、パソコンの省電力機能には対応していません。
 - 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

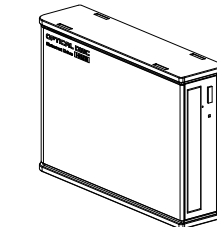
VCCI-A

1.準備しよう

内容物を確認します

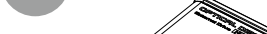
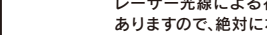
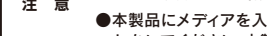
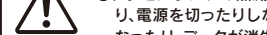
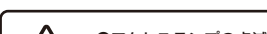
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ(1台)



□ ACアダプター(1個)

□ USBケーブル(1本)



シリアル番号(S/N)をメモします
▼サンプル



シリアル番号(S/N)は本製品底面に印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)

シリアル番号(S/N)は以下の様に必要な場合があります。

■ユーザー登録 ➡ <http://www.iodata.jp/register/>

■ファームウェア等のダウンロード ➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。

本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

各部の名称

ドライブ前面

ドライブ背面

電源スイッチ

電源ランプ

USBコネクター

電源コネクター

イジェクトボタン

緊急イジェクトホール

アクセラランプ

電源連動機能とは

縦置きにする場合

横置きにする場合

1 本製品の底面に添付のゴム足を4個取り付けます。

2 イジェクトボタンが上になるように立てます。

1 本製品の横面に添付のゴム足を4個取り付けます。

2 イジェクトボタンが右になるように置きます。

縦置き時、8cmメディアは使用できません。

電源連動機能とは

起動時

終了時

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

電源連動機能とは

2.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログインしてください。

- 1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。
- 2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。
- 3 本製品の電源を[ON]または[AUTO]にします。
- 4 パソコンのUSBポートにつなぎます

本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。

- 5 Windowsを起動して[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑(画面例:Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)
●ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
●ドライブ名称は挿入されているメディアやOSにより異なります。

3.取り外し手順を覚えよう

ここではパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。

Windows 7の場合

- 1 本製品からメディアを取り出します。
- 2 取り外します。(右記⑤取り外し参照)

Windows 7では、下記操作を行なうと、「本製品の取り外し」ではなく、「メディアの取り出し」操作が行なわれます。

②クリック

①クリック

③クリック

④メッセージを確認または[OK]([x])ボタンをクリックします。

⑤ 取り外します。

● リムーバブルツールはメディアを挿入している時のみ表示されます。

ケーブルはコネクターを持って抜きます

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
- 添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合

[続行] (または[はい]) ボタンをクリックしてください。

参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて

添付ソフトウェアを選択します

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
interVideo WinDVD
Corel

BD/DVDプレーヤーソフト

作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

※既にコーレル社製「WinDVD」がインストールされている場合には、必ず再インストールしてから本製品添付の「WinDVD」をインストールしてください。

シリアル番号

WinDVD :
Nero 9 Essentials :
Writing Solution

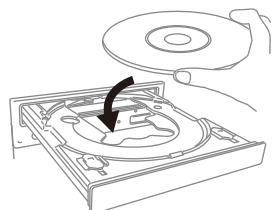
※1 インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

用途に応じて

添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

- 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックしてください。
- メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
- インストールしたいソフトをクリックします。
- 画面の指示に従ってインストールします。
⇒インストールが完了します。(再起動が必要な場合があります)



こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

BDオーサリングソフト等の優待販売について

本製品にはBDオーサリングソフトウェアを添付していません。本製品ご購入のお客様につきましてはコーレル社製「ソフトウェア(製品版)」を特別価格でご購入いただけます。購入をご希望の場合は、下記の優待販売(ダウンロード販売)ページにアクセスし、ご利用ください。※インターネット接続環境が必要です。

●優待販売(ダウンロード販売)ページURL
<http://sp.iodata.jp/pr/dvrrw/>

※本優待販売のソフトウェア以外のオーサリングソフト等をご利用いただく場合、ご使用のソフトウェアメーカー様に本製品での動作の可否をご確認ください。
(弊社ではその他ソフトウェアの動作確認情報はごいません。なお、ソフトウェアメーカー様には製品名(BRD-UH8LE)での動作をご確認ください。)
※本優待販売のソフトウェアと、お客様の環境およびドライブとの組み合わせによっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
※一度「Nero Express Essentials」で書き込みをおこなったBD-RE/DVD±RW、CD-RWメディアを、本優待販売のソフトウェアにてご利用になる場合は、先に「Nero Express Essentials」でメディアの標準消去をおこなってからご利用ください。
※優待販売対象ソフトウェアの最新情報につきましては、ソフトウェア優待販売ページにアクセスすると確認いただけます。

まっトリ早く Blu-ray Disc等を再生しよう

- [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]
→[interVideo WinDVD]→[interVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。



- 再生するBlu-ray Discを挿入します。



こんな時には…
■Windows XPで左のようなウィンドウが表示される
⇒キャンセルをクリックします。

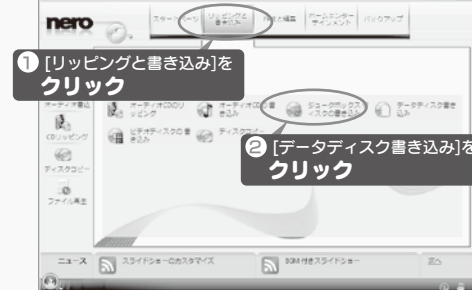
CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内「Blu-ray/DVDビデオを再生しよう」をご覧ください。
(添付のCD-ROMのメニューより「画面で見るマニュアル」を読む)をクリックし、起動します。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより「Q&A」をご参照ください

それでもわからなかったら…
受付時間… 10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝日、特定休業日を除く)

まっトリ早く データ Blu-ray Disc をつくってみよう

- Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
- [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。



- [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

- 本製品に書き込み先メディアを挿入します。

- [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。



完成!
後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより「Q&A」をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間… 10:00~12:30/13:30~17:00
月~金曜日(土日祝日、特定休業日を除く)

注意

WinDVDを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
 - ・グラフィックアクセラレータボード
 - ・PCI-Express接続
 - ・最新のドライバがインストールされていること
 - ・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
 - ・ディスプレイ
 - ・HDCPIに対応したDVIもしくはHDMIコネクタを搭載
 - ・その他
 - ・インターネット接続環境※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

注意

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチチャプター(セッション単位でデータを追記することです)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の「ディスク情報」から使用済み容量をご確認ください。エクプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/RW/CD-RWメディアは使用しないでください。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/RW/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- BD-RE/DVD+RW/RW/CD-RWメディアの消去(初階化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付していません。パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

参考

右記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版の「パケットライトソフト」[InCD]をダウンロードいただくことが可能です。(2010年1月現在)
※[InCD]のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承をお願い致します。また、[InCD]のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●[InCD]ダウンロード手順

- ①Nero社ホームページにアクセスします。
<http://www.nero.com/jpn/>
- ②[サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
- ③[ツールとユーティリティ]をクリックします。
- ④表示されたページより、[InCD]をダウンロードします。

困ったときには?

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

- ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 9]→[マニュアル]から起動します。
- ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.nero.com/jpn/support.html>
- サポートに問い合わせる。
それでも解決しなかったら

株式会社Nero

TEL 045-910-0255

受付時間… 10:00~12:30/13:30~17:00
月~金曜日(土日祝日、特定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙裏面の「参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう」→「添付ソフトウェアを選択します」→「[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。」

<http://www.nero.com/jpn/support.html>

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

BDドライブ本体 や QuickDrive マッハUSB for BD/DVD で困ったら…

- 添付のCD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- ホームページでサポート情報を見る。
 - 製品Q&A、Newsなど
<http://www.iodata.jp/support/>
 - 最新サポートソフト
<http://www.iodata.jp/lib/>
- サポートに問い合わせる。
それでも解決しなかったら

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

TEL(東京) 03-3254-1095
TEL(金沢) 076-260-3688
FAX(東京) 03-3254-9055
FAX(金沢) 076-260-3360

【受付時間】 09:00~17:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

※ご提供いただいた個人情報、製品の販売先など、お客様のプライバシーに関する情報は、製品の開発・改良・マーケティングにのみ利用いたします。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておられません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用する、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、元長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが著作権を所有していない場合、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家に相談してください。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

商標について

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft®、Windows®, Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

修理依頼手順

- 1.メモに控え、お手元に残してください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
- 2.これらを用意してください。
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・送先住所/氏名(あれば)FAX番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど)
・故障状況(どうなったか)
- 3.修理品を梱包してください。
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の衝撃を軽減するため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、敷箱に梱包してください。
- 4.修理をご依頼ください。
■修理は、下の送付先までお送りくださいようお願いいたします。
■原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の送戻費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を選択するため、宅配便が普通郵便小包でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
ホームページ <http://www.iodata.jp/support/>
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

デジタルライフの夢を拓ける
株式会社
アイ・オー・データ機器
Copyright © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2010.1.28